

収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで
(平成22年度)

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
事業活動収入			
1. 基本財産運用収入			
基本財産利息収入	150,000	170,845	20,845
2. 会費収入			
会費収入	4,860,000	5,220,000	360,000
3. 事業収入			
研修事業収入	31,408,000	28,406,000	△ 3,002,000
国際交流事業収入	13,000,000	12,494,000	△ 506,000
政策研究事業収入	8,100,000	8,086,500	△ 13,500
4. 雑収入	80,000	41,418	△ 38,582
事業活動収入計	57,598,000	54,418,763	△ 3,179,237
事業活動支出			
1. 事業費支出			
研修費支出	19,931,000	24,599,313	4,668,313
国際交流費支出	13,000,000	14,482,114	1,482,114
政策研究費支出	7,528,000	9,486,433	1,958,433
2. 管理費支出			
人件費支出	9,630,000	4,072,608	△ 5,557,392
施設費支出	3,120,000	1,158,463	△ 1,961,537
事務費支出	4,150,000	3,532,126	△ 617,874
事業活動支出計	57,359,000	57,331,057	△ 27,943
事業活動収支差額	239,000	△ 2,912,294	△ 3,151,294
II 投資活動収支の部			
投資活動収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
投資活動支出			
1. 什器備品購入支出	100,000	0	△ 100,000
投資活動支出計	100,000	0	△ 100,000
投資活動収支差額	△ 100,000	0	100,000
III 財務活動収支の部			
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
予備費支出	0	0	0
当期収支差額	139,000	△ 2,912,294	△ 3,051,294
前期繰越収支差額	9,393,372	9,393,372	0
次期繰越収支差額	9,532,372	6,481,078	△ 3,051,294

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収入金、未払金、前払費用、未払費用、前払金、前受金、仮払金、仮受金、立替金、及び預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金 預 金	20,211,659	16,768,262
未 収 入 金	1,374,543	1,186,641
前 払 費 用	458,850	458,850
合 計 (1)	22,045,052	18,413,753
未 払 金	1,835,266	1,183,589
前 受 金	10,737,500	10,580,000
預 り 金	78,914	169,086
合 計 (2)	12,651,680	11,932,675
(1) - (2) 次期繰越収支差額	9,393,372	6,481,078

3. その他の事項

22年度決算にあたり人件費と施設費の事業費及び管理費への配賦割合について見直しを行ったところ、実働状況及び実際の利用状況と従来の配賦割合との間に差があることが判明したため、実働状況及び実際の利用状況を反映した配賦割合に変更しました。これにより収支計算書の事業活動支出については予算額との間に差異が生じております。